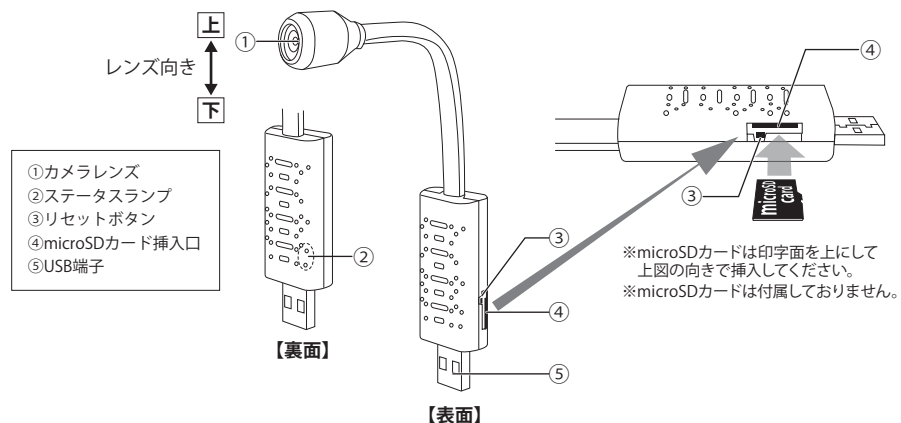


//SPYDERS

フレキシブルスコープカム

M-961

製品取扱説明書



■ご使用前の確認および注意事項

本製品をご使用いただく時は、はじめに必ず専用アプリとWi-Fiで接続の上、録画設定を行ってからご使用ください。
※アプリに接続しないとタイムスタンプは初期状態のままとなります。
※アプリで設定しない場合は動画サイズは720Pで録画されます。

- ・本製品をご使用いただく前に必ずmicroSDカード(別売)をセットしてから操作を行ってください。(※最大256GB対応)
- ・本製品は小型軽量化のため精密部品でデリケートに作られています。ボタン等の操作は強い力で行わないでください。
- ・連続撮影等、使用中に本体が発熱し高温になる場合がありますのでご注意ください
- ・データアクセスの際は付属のUSB変換アダプターにmicroSDカード(別売)を差し込み、パソコンに接続してください。
- ・本製品は繰り返し録画機能により、microSDカードのメモリがいっぱいになると古いデータから順に上書き録画されます。

■電源操作および動画撮影

- ・本製品はバッテリーが搭載されていないため、電源を給電しながら撮影する外部電源録画専用になります。
 - ・本体にmicroSDカードをセットし、USB端子⑤と外部電源(別売のACアダプターまたはモバイルバッテリー)を直接(または付属のUSB接続ケーブルを使用して)接続します。
 - ・ステータスランプ②が青赤点灯→赤点灯し、本体の電源がONになり自動で録画を開始します。
- ※起動(赤点灯)まで約30秒ほどかかり、その間は録画は行われません。
- ・接続したACアダプターやモバイルバッテリーから本体を取り外すと電源がOFFになります。
- ※録画中に本体をACアダプターやモバイルバッテリーから取り外したりmicroSDカードを取り出すと、直前に録画していたデータは正しく保存されない場合があります。
- ※録画された動画は本体にセットされたmicroSDカードに一定時間ごとに1ファイルとして保存されます。

■リセット方法

- ・電源が入らなかったり、動作が不安定、フリーズ状態や正しい操作ができない時は、爪楊枝など非金属の先が細いものでリセットボタン③を約5秒間押し、リセット処理を行ってください。ランプ②が青点灯し、本体が再起動します。
- ・Wi-Fiが切断された状態でリセット処理を行うと、パスワードがリセットされるため、再度Wi-Fi接続の上、パスワードの再設定が必要となります。

■SDカードのフォーマット

64GB以上のmicroSDカードが認識されない場合は、SDカードフォーマッター『FAT32-formatter.exe』でフォーマットし直してください。SDカードフォーマッターは、下記の製品サポートページよりダウンロードする必要があります。

- ①使用するSDカードをパソコンに挿入し、SDカードフォーマッター『FAT32-formatter.exe』を起動します。
 - ②使用するSDカードが挿入されたドライブを選択し「開始」ボタンをクリックします。
 - ③フォーマットが完了したら「完了」ボタンをクリックしてウィンドウを閉じます。
- ※フォーマットで必ず「エラー」が出る場合は、パソコン側で一度フォーマットを行ってから再度お試しください。
- ※フォーマットを実行するとmicroSDカードに保存されている全てのデータが削除されますのでご注意ください。
- ※フォーマットは専用アプリからもおこなえます。(※裏面:本体の録画設定「2」本体microSDのフォーマット」参照)



■Wi-Fi撮影について

※専用アプリでの撮影は、ご利用の通信環境等により、カメラと通信が止まったり、遅延したりコマ落ちするなど、正常に接続できない場合があります。(有効距離:約10m)

■専用アプリについて

- ※スマートフォンOSのアップデートにより、専用アプリが正常に動作しなくなる可能性があります。
- ※OSアップデートに伴う動作不良や、専用アプリのアップデート対応に関しまして、当社では保証いたしかねます。
- ※専用アプリのアップデートや変更により、対応OSや一部機能、詳細設定などが変更となる場合があります。そのため専用アプリのサポートは、対象外とさせていただきます。
- ※本取扱説明書に記載されていない設定などに関しては、サポートの対象外とさせていただきます。

Wi-Fi 接続とアプリとカメラの連動

■専用アプリ『V380 Pro』をインストール

【iOS】

- ・App Storeにて『V380 Pro』を検索し、専用アプリをインストールします。

【Android】

- ・スマートフォンにて製品サポートページ <http://www.islink.jp/sp/>にアクセスし、本製品ページから専用アプリをダウンロードし、インストールしてください。



V380 Pro

1) スマートフォンと本製品をWi-Fiで接続

◆本体のWi-Fiを有効にする

- ・製品本体と外部電源を接続し、本体電源をONにすると、ランプ③が赤青に点灯し、約1分後に赤に変わります。
- ※1分以上待機してもランプ③が赤に変わらない場合は、電源を再接続し、リセットボタン④を約5秒間押してください。しばらくすると赤に変わります。

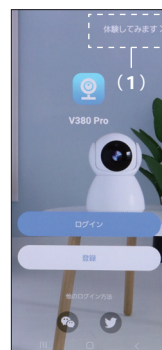
◆Wi-Fiダイレクト接続

- ・スマートフォンのWi-Fi設定画面を表示させ、ネットワーク名の中から『MVxxxxxxx』を選択します。 ※xxxxxxx (8桁の数字) は製品により異なります。
- ※8桁の数字は事項「2」⑥:【図4】(7)ID手動入力」で使用しますので、メモすることを勧めます。
- ・スマートフォンと製品本体がWi-Fi接続されたことを確認し設定画面を閉じます。
- ※環境やご使用の機種により、ネットワークの表示が遅れる場合があります。

2) 専用アプリの起動とカメラの追加手順

- ①インストールした専用アプリ「V380 Pro」を起動すると、[図1-a]が表示されます。
- ②【図1-a】(1)「体験してみます」⇒【図1-b】(2)「後で登録」の順にタップします。
- ③【図2】(3)をタップして、本製品を追加します。※タップはどちらの「+」でも可能です。
- ④スキャン画面に切り替わりQRコードのスキャンを求められるので、一番下の【図3-a】(4)「デバイスのQRコードが見つかりませんか?ここをクリックしてください」をタップします。
- ⑤【図3-b】(5)「4Gカメラ追加」をタップすると【図3-c】再度QRコードのスキャンを求められるので、一番下にある(6)「QRコードが見つかりません」をタップします。
- ⑥【図4】ID手動入力画面に切り替わります。IDはWi-Fiネットワーク「MVxxxxxxx」の8桁の数字「xxxxxxx」の部分です。ID「xxxxxxx」を(7)に入力し、「はい」をタップします。
- ⑦【図6】(8)デバイスの場所を選択(または名前の入力)し「完了」をタップします。
- ⑧【図7】に切り替わります。(※裏面につづく)

【図1-a】



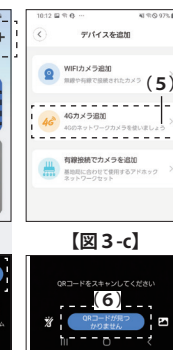
【図1-b】



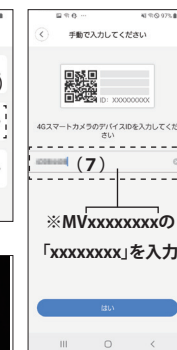
【図2】



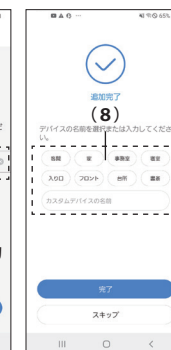
【図3-b】



【図4】ID入力画面



【図6】





- ⑨【図7】(9)をタップします。
- ⑩【図7-a】のポップアップ画面から(10)「パスワードを設定します」をタップすると【図7-b】パスワード設定に切り替わります。
- ⑪【図7-b】(11)に、英大文字・小文字と数字を組み合わせた8～40字の任意のパスワードを設定・入力し、「はい」をタップすると、【図7】に戻ります。
- ※パスワードを設定した後【図7】に戻らず、【図7-c】がポップアップする場合があります。その時は(12)をタップし【図7-d】①を選択して(13)「保存する」をタップすると【図7】に戻ります。
- ⑫再度【図7】(9)をタップすると【図9】(17)モニター画面に切り替わり、本体が撮影中のLIVE映像をモニタリングできます。
- ※【図9】(16)をタップすると【図7】に画面がもどります。
- ◆カメラ追加後の再ログインについて
- ・一度接続されると、再度ご使用時は手順①⇒②⇒⑨⇒⑫の操作になります。
- ◆【図7】(9)をタップしても【図9】に切り替わらない(またはカメラに接続されない)場合
- ⑬【図7】Aをタップします。
- ⑭【図8】(15)「削除」をタップすると【図2】に切り替わるので、再度手順③から⑧まで順に操作し、(9)をタップします。
- ⑮【図7-c】パスワードを入力する画面がポップするので、パスワード欄に手順⑪で設定したパスワードを再入力し、「はい」をタップすると、【図9】に切り替わり、再接続できます。

◆パスワードを忘れてしまった／パスワードが設定できない◆

Wi-Fiが切断された状態で、リセットボタン④を約5秒間押しリセット処理を行います。(■リセット方法参照)
パスワードや録画設定・タイムスタンプなど、すべての設定情報がリセットされます。再度Wi-Fi接続の上、再設定を行ってください。

本体の録画設定(※撮影データの保存先:本体microSDカード)

■microSD録画基本設定

- ・【図7】⑩→【図8】(14)「設定」の順にタップすると、【図10】設定に切り替わります。
- ・【図10】(23)「ビデオ設定」をタップすると【図11】ビデオ設定に切り替わります。
- ・本体によるmicroSD録画の方法を設定します。

◆通常録画

- ・(a)「自動録画」だけをONに設定。1ファイル10分で録画を継続します。

◆動体検知録画(2通りの設定方法あり)

- ・[1](a)「自動録画」と(b)「アラーム録画」の両方をONに設定。
基本は通常録画を継続しますが、動きを検知すると通常録画を停止(ファイルを保存)して動体検知録画に切り替わり(1ファイル最短約2分最長10分保存)、検知しないときは通常録画にもどり、録画を継続します。
- ・[2](b)「アラーム録画」だけをONに設定。
動きを検知するたびに1ファイル最短約2分最長10分で動体検知録画を行い、検知しないときは録画の待機状態になります。

◆録画の停止

- ・(a)「自動録画」と(b)「アラーム録画」の両方をOFFに設定します。

◆録画データの音声入力は(c)「録画の音声」をON/OFFで切替できます。

◆動画サイズの設定

- ・(d)HD: 録画解像度を「1280×720px」に設定
- ・(e)SD: 録画解像度を「640×360px」に設定



アプリでの録画／写真撮影(※撮影データの保存先:アプリ内)

1) ビデオ撮影

- ・【図9】(21)「録画」をタップすると、1ファイル(5分)だけ録画し、アプリの【図7】⑩「マイ」内に保存されます。
- ◆録画解像度の変更は、【図9】(19)をタップしてのHD/SDが切り替えられます。
- ◆音声(18)のON/OFFはアプリでの録画データに反映されます。
- ※アプリ撮影は連続して録画することはできません。その都度(21)「録画」をタップしてください。
- ※録画を始めると(18)(19)などの設定アイコンは変更できません。

2) 写真撮影

- ・【図9】(20)「キャプチャ」をタップすると、1枚ずつ写真を撮影し、【図7】⑩「マイ」内に保存されます。
- ※解像度は(19)で設定したサイズになります。
- ※ビデオ撮影中でも撮影できます。

専用アプリでの撮影データの再生



■撮影データを再生する

- 1) 本体で撮影した録画保存データ(microSDカード)の再生
 - ・【図9】⑨「再生」をタップすると【図12】に切り替わります。
 - ・(f)カレンダーマークをタップして確認したい日付を選ぶと、(g)に録画された時間帯が表示されます。
 - ・確認したい時間帯を指でスクロールすると(25)に再生されます。
 - ※【図12】に切り替わる際、「インターネットに接続できません」という趣旨の文がポップした時は(26)「microSDカード」をタップすると反映されます。
- 2) アプリで撮影したデータの再生
 - ・【図9】(16)をタップして【図7】に戻します。
 - ・⑩「マイ」をタップすると【図13】に切り替わります。
 - ・(27)「アルバム」をタップすると、【図14】に切り替わります。
 - ・写真または動画をタップして、データを閲覧／再生できます。
 - ※「ギャラリー」や「写真」などのスマホアプリでも閲覧／再生が可能です。



※専用アプリでの録画および動画再生はあくまで確認を目的としたものとなっております。
記録用の動画保存は本体録画によるmicroSDカードにて行ってください。

その他

1) カメラレンズの向き

- ・【図9】(22)「もっと」をタップし【図15】のポップアップ画面の(28)「逆さま」をタップしてレンズ向きを180度回転することができます。

2) タイムスタンプ

- ・本製品は、Wi-Fiでアプリと接続することで、タイムスタンプが自動設定され、録画データ上に日時が刻印されます。
- ※録画データ上の日時はスマートフォンと連動しますが、本体microSDカードに保存される撮影データのファイル作成日時は、協定世界時の標準時(UTC+0)が表示されます。(※日本標準時(JST)より-9時間)

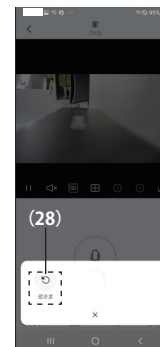
3) 本体microSDカードのフォーマット

- ・【図11】ビデオ設定をスクロールし、一番下段の(24)「メモリカードをフォーマットする」をタップし、本体にセットされているmicroSDカードをフォーマットします。(4GB～最大256GBまで対応)
- ※フォーマットを実行するとmicroSDカードに保存されている全てのデータが削除されますのでご注意ください。

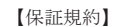
4) モニタリングカメラとして利用する

- ・本体との接続が完了すると、【図9】(17)モニター画面で、本製品のカメラが捉えているLIVE映像をモニタリングできます。
- ・【図9】(18)をタップして、LIVE映像のスピーカーのON/OFF切り替えが可能です。

【図15】



この製品保証書は以下の保証規約に基づき、初期不良および取扱説明書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合の無償修理・交換をお約束するためのものです。



- ① 保証期間について
保証期間は製品保証書に明記された期間とします。
- ② 製品交換・修理後の保証期間について
製品交換または修理対応後の保証期間は、ご購入日から当該製品に定められている正規の保証期間の残り日数、または修理対応後5日間のいずれかの長い期間となります。
- ③ 初期不良
製品購入後に不具合があった場合、原則交換させていただきます。製品購入日または製品到着日より、5日以内に販売店へお申し出いただき、上記保証期間内に指定の送付場所へ返送するものとします。
- ④ 製品保証
ご使用后、製品に不具合が生じた場合、上記保証期間に限り無償で修理または交換させていただきます。不良事象を販売店へお申し出いただき、上記保証期間内に指定の送付場所へ返送するものとします。
なお、往復の送料はお客様のご負担となります。
- ⑤ 製品検査および修理
お送りいただいた製品につきましては、メーカー指定の製品検査方法により、不良・故障の判断をさせていただきます。
なお、動作チェックには、2〜3日いただく場合もございます。
また、その結果修理が必要な場合、更に日数を要する場合もございますのであらかじめご了承ください。
- ⑥ 保証期間内であっても、初期不良または無償修理(または交換)として応じられない製品
(1) 製品保証書・販売証明書(販売店のレシート等)の提示(購入年月日の証明含む)がない製品
(2) 弊社への事前連絡なく返品された製品
(3) 製品到着後6日以上経過した製品(※初期不良対応に限ります。)
(4) お客様の手許で改造されたり不当に修理された製品
(5) 化粧箱・製品付属品等が破損・紛失した製品
(6) 譲渡・転売・中古販売・オークション等により入手された製品
(7) 火災、地震、水害、落雷その他付属品以外のACアダプタやケーブルなどの使用により故障または損傷した製品
(8) 製品検査後、お客様の過失による製品故障または破損と判断された製品
(9) 製品検査後、弊社にて不良判断がなされなかった製品(お客様の使用環境による不具合・障害を含む)
- ⑦ 防水機能使用時の禁止事項(防水製品のみ)
■生活防水機能とは【防水性能のJISに等級】
※4級 防まつ型(生活防水・汗や多少の雨など水圧がかからない水滴がついても大丈夫)
(1) 製品表記の生活防水は濡れたままでの操作は保証されていませんのでご注意ください。
(2) シャワーや手洗い等の水の直撃には耐えることができません。
(3) 蒸気に対しては防衛できませんのでお風呂や温泉など湯煙などではご使用できません。
(4) 使用後はかならず乾いた布で拭いて水分を拭き取ってください。

防水気圧	○m防水	手洗い・雨	シャワー	プール	飛び込み	ダイビング
3	30	○	×	×	×	×
5	50	○	×	×	×	×
10	100	○	○	○	×	×
30	300	○	○	○	○	○
100	1000	○	○	○	○	○

【免責事項】

- (1) 製品の不良や使用時の不注意に起因する他の機器への損害、および運用上のお客様の不利益や損害に関しましては弊社は一切の責任を負わないものとします。
- (2) MicroSDおよびハードディスク内に蓄積されたデータに関して、いかなる場合においてもその保存および保持は一切保証いたしません。

製品名		フレキシブルスコープカム (型番:M-961)	
お客様様	お名前	様	
	ご住所	〒 TEL	
お買い上げ日 (製品到着日)		年 月 日	販売店記載欄
保証期間		保証対象	
3 カ月		製品本体	

※購入先／購入日が判別できるものが必要です※

■不良事象（原因の早期特定のため不良事象は詳細に記載してください）

返品の際は、販売店および購入日がわかるもの（領収書や納品書）付属品、外箱等すべて揃っている事が前提となります。
また販売店へお伝えした不良事象を上記にご記入ください。